VI. WebNACCSの操作説明



VI-1. WebNACCS利用マニュアルのご案内

WebNACCSの利用にあたっては、利用者の皆様がWebNACCSの操作方法や各業務の入力項目等を説明するための資料として、

- ① WebNACCS利用マニュアル (新NACCS掲示板に掲載)
- ② 入力ガイド (入力画面から直接利用可能な形で提供)

の2種類をご用意しています。WebNACCSの操作方法や入力内容等を確認したい場合にご利用ください。

1. WebNACCS利用マニュアル

WebNACCS(海上入出港業務)では、現行の業務仕様書にかわる、「WebNACCS利用マニュアル」を新たに提供いたします。同利用マニュアルでは、各業務の入力項目の入力条件や出力される情報等の説明の他、WebNACCS利用時における画面の遷移や各種ボタンの操作方法等をご用意しておりますので、業務入力時の参考資料としてご利用ください。なお、同利用マニュアルについては、本年6月頃に新NACCS掲示板に掲載いたします。本資料では参考として当該マニュアル(参考1)の抜粋版を添付しています。

WebNACCS利用マニュアルでご案内する主な内容

・画面遷移

船舶基本情報の登録や個別・同時申請、CSV情報のアップロード等を入力する場合のWeb画面の移動を遷移図として記載しています。

・機能説明

WebNACCSのボタン(一覧参照や入力ガイドなど)の表示位置や押下した際の内容等の機能説明を記載しています。

・業務説明

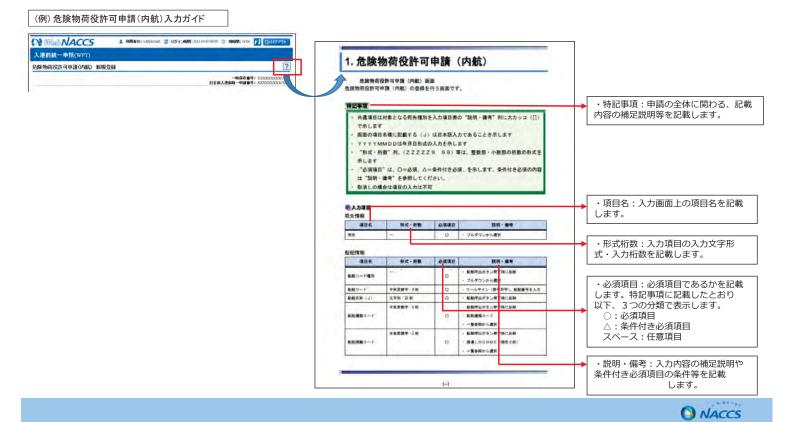
現行の業務仕様書にかわる各業務の説明資料です。入港前統一申請(内航)や入港前統一申請(外航・運航情報使用)、とん税等納付申告など、個別の業務ごとに入力条件や宛先官庁に提出される書類・確認できる帳票などを記載しています。



VI-2. 入力ガイドのご案内

2. 入力ガイド

WebNACCS(海上入出港業務)では、業務入力を行っている途中で入力方法等が分からなくなった場合に、当該入力画面から直接、入力項目の詳細な内容を確認できる資料として、「入力ガイド」を提供します。「入力ガイド」は、入力画面右上の ? をクリックすることによりPDFで画面上に展開します。入力ガイドの抜粋は参考2をご参照ください。



VI-3. WebNACCSの画面構成(1)

WebNACCS(海上入出港関連業務)は、下記の画面により構成されております。各画面イメージは次のとおりです。

- ① <u>ログイン画面</u>
 WebNACCS共通のログイン画面
- ② <u>メインメニュー画面</u> ログイン後、最初に表示される画面
- ③ <u>サブメニュー画面</u> メインメニューから遷移する画面
- ① <u>入力画面</u>個別申請やサブメニュー画面から遷移する画面
- ⑤ <u>検索画面</u> 訂正・取消や過去情報の呼出、帳票確認等の業務から遷移する画面
- ⑥ <u>帳票確認画面</u>メインメニューから遷移する画面
- ⑦ <u>照会結果画面</u> 検索画面から遷移する画面

①ログイン画面

WebNACCS共通のログイン画面。業務カテゴリで「海上入出港関連業務」を選択してログインします。また、NACCS掲示板の新着情報の更新をお知らせします。





VI-3. WebNACCSの画面構成(2)

②メインメニュー画面 業務カテゴリで「海上入出港関連業務」を選択し、ログイン した際に表示される画面です。メインメニューから利用した い業務を選択します。



③サブメニュー画面

メインメニューから遷移する画面です。複数の申請等を同時に送信する場合、サブメニュー画面から送信できます。同時申請を行うために個別の申請の保存済み・送信済み等の状況を表示します。





VI-3. WebNACCSの画面構成(3)

④入力画面 個別申請やサブメニュー画面から遷移する画面。申請等情報の登録、 変更、削除を行います。



⑤検索画面

訂正・取消や過去情報の呼出等の業務から遷移する画面です。登録されている情報を呼出すための検索条件(上部)を指定します。入力された検索条件に合致した情報を検索結果(下部)に表示します。





VI-3. WebNACCSの画面構成(4)

⑥帳票確認画面 「帳票確認(WNC)」から遷移する画面です。申請等の 通知情報や回答情報の受信状況を確認し、PDF形式で出力します。





黒類状態確認検索画面から遷移する画面です。入力された検索条件 に合致した情報の詳細情報を表示します。





VI-4. WebNACCS画面の見方



・WebNACCS(海上入出港関連業務)の表示と主なボタン

wä

: 現在ログイン中の利用者 I Dを表示します。 : 現在ログイン中の利用者のログインした時間を表示します。 ·利用者 I D ・ログイン時間

・残時間 : セッションタイムアウト (60分) までの大よその時間を 表示します。タイムアウト5分前には残時間表示は赤くし、 メッセージ「サーバとの接続が間もなく切れます。」を表 」を表示

れる。

: NACCSセンターの掲示板を新規ウィンドウで展開します。 :ログアウトし、ログイン画面に進みます。 ・ログアウト

. ? : 入力ガイドをPDFで展開します。入力ガイドには条件付き 必須の条件や入力桁数・形式等が記載します。

__ ・タイトル移動ボタン

: 入力項目を分類分けしたタイトルごとに上下に移動します。

します。※保存や画面遷移をすることで残時間はリセットさ

・* (赤色) : 必須の入力項目を示します。

・アップロード情報を使用

: アップロード済のCSVファイル情報を紐づけるWUD業務 へ進みます。

一覧参照 コード入力欄の右側に表示します。コード検索する画面を展 開します。

・追加入力 :繰り返し入力ができる項目について、入力欄を追加します。

フッタ

戻る 前の画面に戻ります。

: 入力した内容をシステムに一時的に保存します。 (一時保存期間:10日間(日祝含む)) 保存

・送信 : 入力した内容を送信します。

NACCS

VI-5. WebNACCS における入出港業務



ログイン

入出港業務を始めるにはまず、「利用者 ID 」「パスワード」を入力し、業務カテゴリで「海上入出港関連業務」を選択後、WebNACCS ヘログインをします。※デジタル証明書の取得後の流れ



ヘッダ

ヘッダには、ログインをしている利用者 ID やログイン時間等が表示されています。残時間は、セッションタイムアウトまでの時間となり、保存や画面遷移をするとリセットされます。無操作の状態が60分を超えると、再度ログインが必要になります。

海上入出港業務

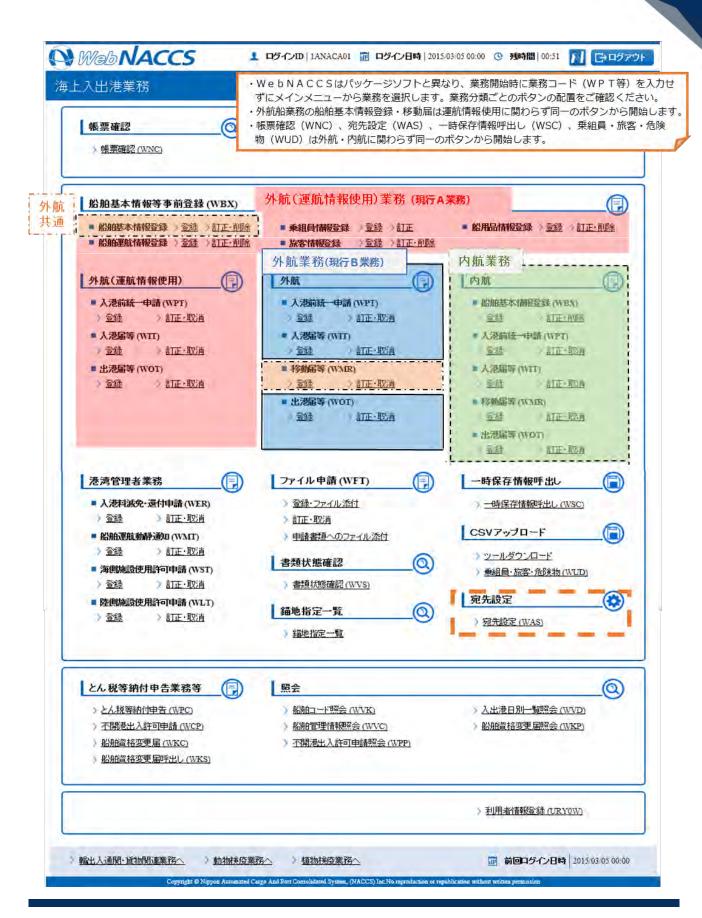
申請業務を行うための事前情報登録や各種申請、税 関手続き、港湾管理者手続き、書類の状態を確認す るメニューがあります。また、乗組員等の CSV 作 成するツールのダウンロード先リンク、 CSV のアッ プロードや事前の宛先設定があります。

利用者情報登録

パスワードの変更・初期化・初期化取消を行うことができます。

- ・パスワードは、6桁以上8桁以下
- ・使用文字は、半角英大文字(Aから Z)及び半角数字(0から 9)で、それぞれを必ず 1 文字以上 含める必要があります。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

本資料は下記の入力例に沿った個別の宛先への申請および複数の宛先への申請の説明資料となります。

○入力例:係留施設使用許可申請、危険物荷役許可申請 ●船舶:NACCSMARU NO1 (コールサイン:NAC1)

●仕出港:大阪港

●入港港: 東京港 (AJ01C 青海コンテナ A1 バース)

●最終仕向港:千葉港

●申請先:東京港港湾管理者(港湾管理者)、東京港海上保安部(港長)

●入港時間:2017年10月8日 10時 ●離岸時間:2017年10月9日 15時

●危険物:1件(UN3475 エタノールとガソリンの混合液) ●荷役時間:2017年10月8日 13時~14時30分

●荷役業者:株式会社近藤荷役

●申請者:株式会社 SUZUKI 鈴木 太郎

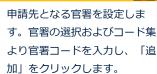


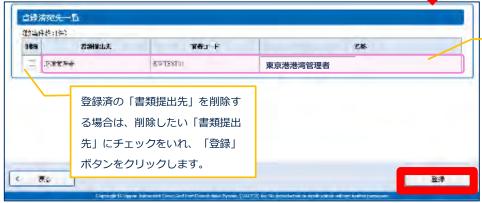
1.事前設定(宛先設定)





.がポイント





登録済宛先一覧

追加された宛先を確認し、適宜 申請を行う官署を追加します。 追加が終わったら「登録」ボタ ンをクリックします。登録をク リックすることで、宛先の登録 が完了します。

※本作業は、初回及び申請先の 変更の時のみ行います。



追加した宛先は各申請の宛先欄のプルダウンで 選択して使用します。

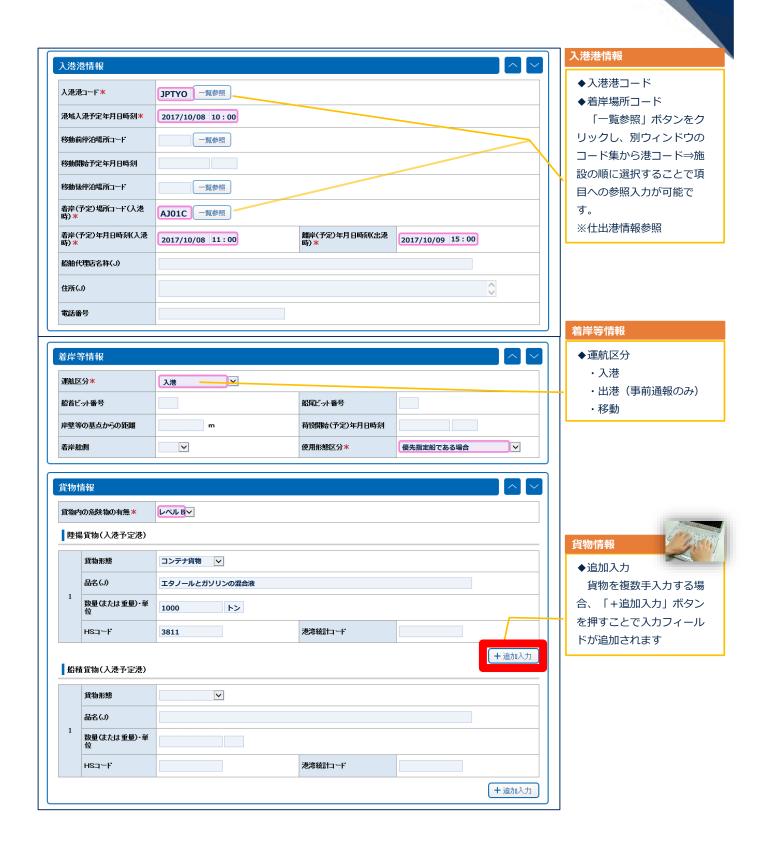
宛先欄の表示は昇順で表示されます。



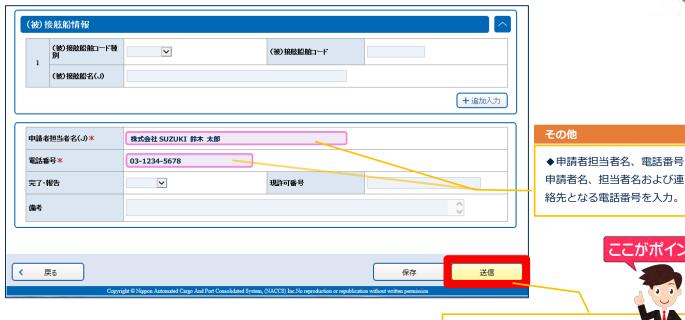
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

2.申請書作成(個別宛先)





輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社





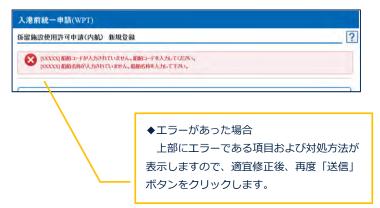


同時に複数の宛先に申請を行う場合は、「送信」 ボタンはクリックせずに、「保存」をクリックし ます。※「4.申請書作成(複数宛先)」へ続く。

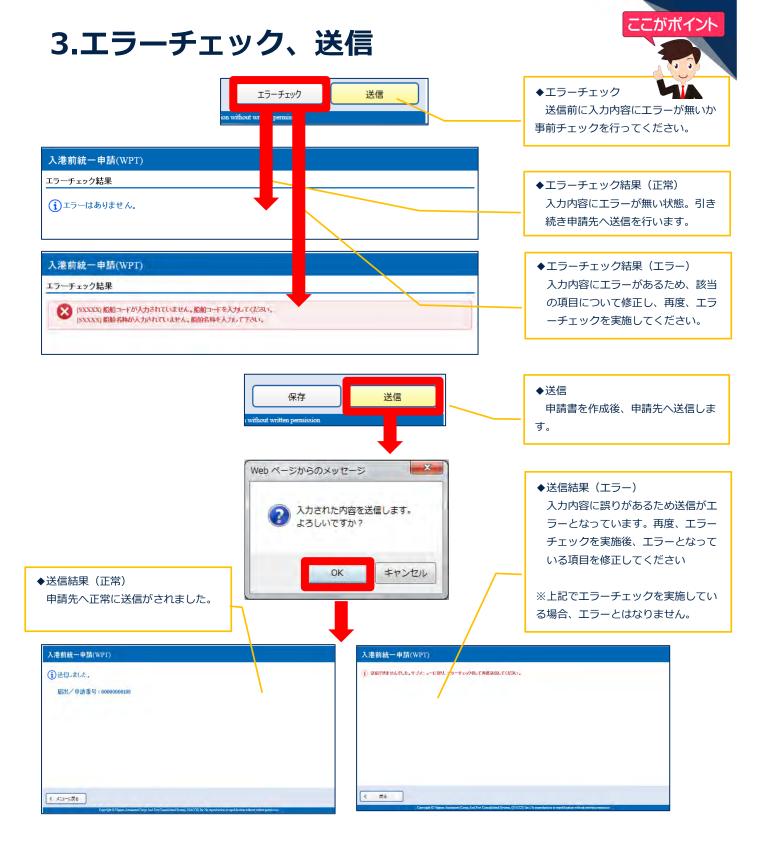
●正常に送信が完了した場合



●エラーがあった場合



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



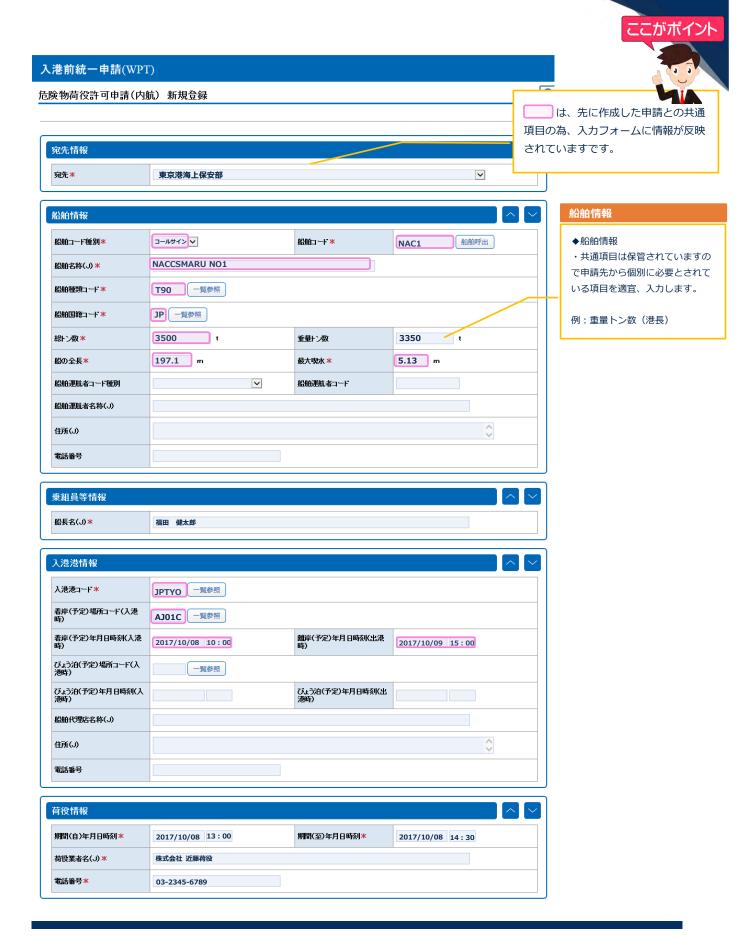
申請先への個別送信は以上で終了です。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

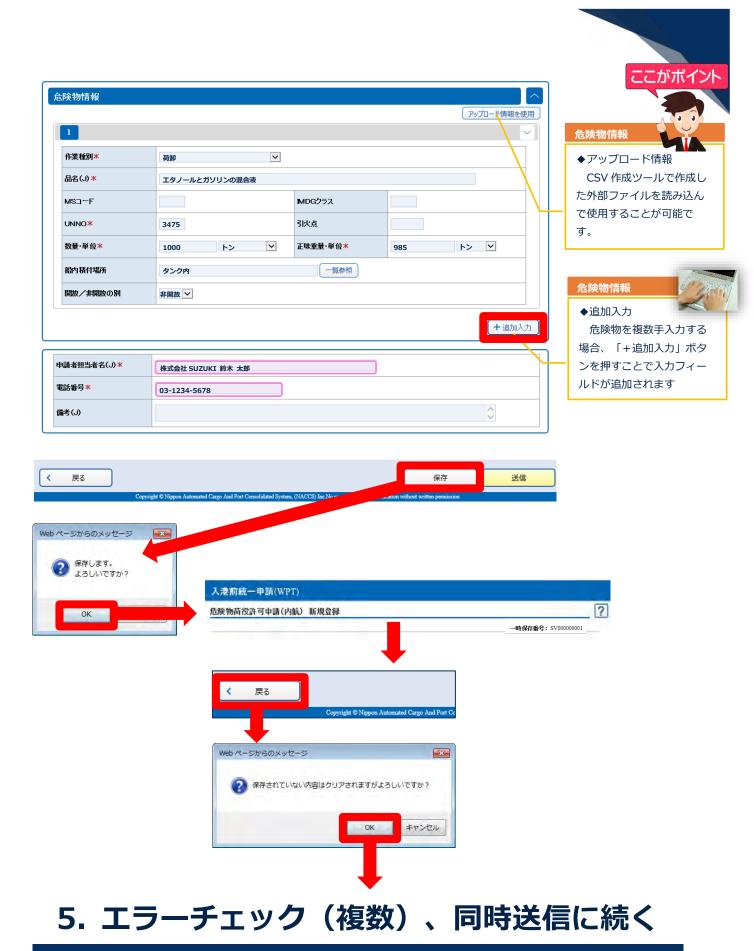
4. 申請書作成(複数宛先)



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

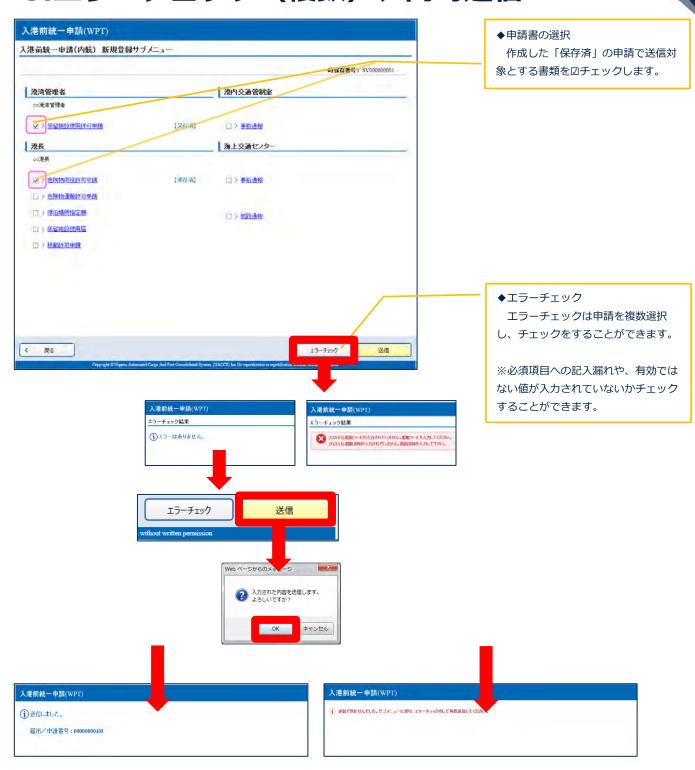


輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

5.エラーチェック(複数)、同時送信



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

6.書類の状態確認



検索条件

「照会種別」は必須項目の為、必ず入力し、そ の他の条件を適宜入力し、「検索」ボタンをク リックします。



検索結果

結果は最新の申請から順に表示します。内容を 確認するには、該当の申請を選択し「照会」ボ タンをクリックします。また、回答を帳票で表 示するには処理状態のリンクをクリックすると 許可書等が PDF で表示されます。表示された 許可書等は、保存期間が7日間の為、適宜、任 意の場所に保存をしてください。

ここがポイント



ダウンロード(外部ファイル)

申請した情報を外部ファイル(CSV ファイル) として保存することができます。外部ファイル は申請時に使用することが可能です。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

VI-5. 補足説明(過去の申請情報の利用)

WebNACCSには現行パッケージソフトと同様に、過去の申請情報を利用して申請を作成することができる「申請等呼出」と「ファイル読込」の二つの機能を提供します。それぞれの機能には以下の特徴があります。

機能	形式	呼出し元	保存期間	ファイル作成	情報呼出し画面	
申請等呼出	DBから呼出し	NACCSの 保存情報	63日間	不要	サブメニュー画面	
ファイル読込	CSV形式	利用者の端末等	任意の期間	要(書類状態確認でダウンロード)	サブメニュー画面	

●保存期間 (機能の使い分けについて)

申請情報はNACCSに63日間保存されていますので、当該保存期間中は「申請等呼出」機能を利用して過去の申請情報を呼出して再利用ができます。利用者のパソコンに過去情報を保存して再利用する場合等は、「外部ファイル」に保存を行ったうえで、「ファイル読込」から呼出してください。

●形式

「ファイル読込」はCSV形式の外部ファイルを使用してください。 「申請等呼出」はNACCSで保存している過去の情報がそのまま利用可能となります。

●ファイル作成

「ファイル読込」に使用する外部ファイルは書類状態確認からダウンロードできます。操作方法は書類状態確認の操作イメージをご参照ください。

●操作イメージ 操作イメージは次頁に掲載しております。

●情報呼出し画面

サブメニュー画面から呼び出します。





VI-5. 補足説明(申請等呼出)

「申請等呼出」の操作イメージは以下のとおりです。











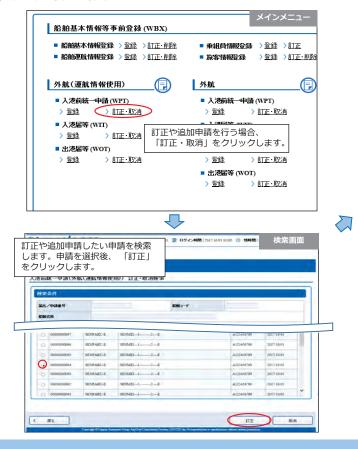
VI-5. 補足説明(ファイル読込)

「ファイル読込」の操作イメージは以下のとおりです。



VI-5. 補足説明(訂正・追加申請)

訂正及び、追加申請の操作イメージは以下のとおりであり、新規申請と同様に個別申請と同時申請ができます。訂正・追加申請すると届出 /申請番号に枝番が付与されます。







VI-5. 補足説明(申請等の取消)

申請等の取消の操作イメージは以下のとおりです。取消も個別申請と同時申請ができます。



VI-5. 補足説明(保存期間)

WebNACCS(海上入出港業務)に関わる保存期間(土日祝含む)は以下のとおり。

情	報区分	情報名	日数		備考		
帳票		NACCSパッケージ向帳票	7日	業務	業務により帳票が登録された日		
		VebNACCS向帳票 7E		業務	業務によりWebNACCS向けに帳票が登録された日		
		一時保存情報 1		入出	入出港業務で一時保存を行った日		
一時保存		乗組員情報	10日	ГС	SVアップロード(WUD00)」業務で登録を行った日		
	CSVアップ ロード	危険物情報	10日	ГС	SVアップロード(WUD00)」業務で登録を行った日		
		旅客情報	10日	ГС	「CSVアップロード(WUD00)」業務で登録を行った日		
		※乗組員・危険物・旅客情報は紐づく		出づく船	、 船舶運航情報が削除されたタイミングで同時に削除されます。		
船舶運航情報		船舶運航情報	63日	当該	当該情報を使用した申請を行った日		
			※船舶基本情報が削除されたタイミングで同時に削除されます。				
申請情報		入港前統一申請情報 63		63日	「入港前統一申請(VPX)」業務等を行った日		
		入港届情報		63日	①「入港届等(VIX)」業務等を行った日 ②とん税等納付済みとなった日		
		移動届情報		63日	「移動届(VMR)」業務等を行った日		
		出港届情報		63日	①提出先に税関が含まれない場合は、「出港届等(VOX)」業務等を行った日 ②提出先に税関が含まれる場合は、税関に対して出港許可(転錨届受理)となった日 ③税関に対する出港許可(転錨届受理)後の訂正の場合は、上記①と同様		
		入港前統一申請情報(内船	亢)	63日	「入港前統一申請等(内航船)(WPT51)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		入港届情報(内航)		63⊟	「入港届等(内航船)(WIT51)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		移動届情報(内航)		63日	「移動届等(内航船)(WMR51)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		出港届情報 (内航)		63日	「出港届等(内航船)(WOT51)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		入港料減免還付申請情報		63日	「入港料減免還付申請(WER41)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		船舶運航動静通知情報		63日	「船舶運航動静通知(WMT41)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		海側施設使用許可申請情報		63日	「海側施設使用許可申請(WST41)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		陸側施設使用許可申請情報		63日	「陸側施設使用許可申請(WLT41)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		ファイル申請情報		63日	「ファイル申請(WFT41)」業務等で登録・訂正・取消を行った日		
		不開港出入許可申請情報		30日	①「不開港出入許可申請審査終了(CPZ)」業務を行った場合で、かつ現金または印紙等による納付を確認し、不開港出入許可となった日②「不開港出入許可申請審査終了(CPZ)」業務を行った場合で、かつ手数料免除の旨が入力された日③「不開港出入許可申請審査終了(CPZ)」業務で取り消された日④「不開港出入許可申請審査終了(CPZ)」業務で事作業移行された日⑤「手数料領収確認(RP2)」業務により、手数料が納付された旨が登録された日⑥「手数料強制消込(RPF)」業務により、手数料が納付された旨が登録された日		
				4日	「手数料情報登録 (RP1)」業務が行われた場合で、登録された支払期限日		
船舶基本情報		船舶基本情報(外航)		365日	次のいずれかに該当する日 ①「船舶基本情報登録(VBX)」業務等を行った日 ②「船舶基本情報訂正(VBY)」業務等を行った場合で、かつ訂正後に税関確認要となる日 ③「船舶情報確認登録(CVI)」を行った場合は、税関確認の有効期限となる日 なお、有効なとん税等一時納付情報が登録されている場合は、一時納付有効期限日まで保存される。		
		船舶基本情報(内航)		365日	「船舶基本情報等事前登録(内航)(WBX51)」業務を行った日 申請業務で船舶基本情報を使用した日		